

## 地 理 B 問 題

はじめに、これを読むこと。

(注意事項)

1. この問題用紙は19ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 問題用紙・解答用紙が出願時に選択した科目であるかどうか確認のうえ、解答すること。
3. 解答用紙には受験番号が印刷されているので、受験票と照合して受験番号が正しいかどうか確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の所定の欄に氏名を記入すること。
5. 解答はすべて「解答用紙」の解答欄に記入またはマークすること。解答欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
7. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入すること。
8. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
9. 解答用紙は絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
10. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
11. 解答用紙は持ち帰らないで、必ず提出すること。
12. この問題用紙は必ず持ち帰ること。
13. 試験時間は60分である。
14. マークの記入例。

良い例	悪い例
	





〔 I 〕 次の文を読み、設問に答えなさい。

東南アジアは、インドシナ半島とマレー半島を中心とした大陸部と島嶼部<sup>とうしょ</sup>から成る。2004年12月に大津波の被害をもたらした大地震の震源地付近のスマトラ島は、新期造山帯のうち **ア** 造山帯に属する。

東南アジアは、古代から文明・文化的大国であり続けた中国・インドと陸路でつながっており、海上交通の要衝<sup>ようしゅう</sup>でもあることから、歴史的にさまざまな民が交易のために行き来し、それに伴って多様な宗教や文化が伝えられてきた。インドからヒンドゥー文化や仏教が伝わり、アラビア商人によってイスラームが伝わった。中国南部から商業目的でやってきて、定住している人々も多い。近代の帝国主義の時代になると、インドシナ半島においては、イギリスとフランスとの植民地争いの **イ** 国として国家の独立を保ったタイを除いて、欧米列強の植民地となり、キリスト教の伝来や、各地から労働移民もあった。東南アジアの国々は、第二次世界大戦後に次々と独立を果たしてきた。

こうしてこの地域は、民族的にも文化的にも宗教的にも多様性を持つ地域となっている。例えば、シンガポールの公用語は、中国語・マレー語・英語・**ウ** 語となっている。東南アジアは、2億人を超える世界最大のムスリム人口を擁<sup>よう</sup>する国家であるインドネシアやイスラームを国教とする マレーシア など、ムスリム人口が多い地域の一つでもある。ムスリムは、六信五行と呼ばれるクルアーン(コーラン)に啓示されているムスリムの義務を守り、豚肉は食べない、飲酒も禁止、女性は髪をヘッド・スカーフで覆うなど、厳しい戒律を守った生活をしている。豚肉以外の肉や食材も、クルアーンの教えに基づき、イスラーム法に則った処理をしたものでないと食べてはいけない。イスラーム法に則った処理がされ、ムスリムが食べてよい食品のことをカタカナで **エ** と表記する。

この地域では、多くの種類の少数民族が居住していて、民族問題も多く、また政治体制も様々である。ミャンマーでは、政治的に長年の **オ** が民政に変わった。タイでは2014年にクーデターによって **オ** になった。キリスト教徒が最大多数のフィリピンにおいて、2番目に大きい面積を有する島である、

南部の  島では、ムスリムの独立運動と民族紛争問題が存在する。

東南アジア諸国の多くがとってきた工業化政策は、1960年代までは輸入  型工業化であったが、輸出指向型の工業化に切り替えてから、急速な工業化を遂げた。具体的には、例えばマレーシアであれば、ペナン島のジョージタウンなどに  区を作り、関税などを優遇し、外資を導入して、経済発展につなげてきた。2018年5月の総選挙では、マレーシア建国以来の初の政権交代が起こり、野党連合代表のマハティール元首相が92歳にして首相に返り咲いた。ルック・イースト政策は、1981年当時のマハティール首相が、東洋において工業化に成功した日本の特質を範として、西洋の価値観とは一線を画した形で、マレーシアの経済発展を促進しようとする政策であった。多民族国家マレーシアの他の政策としては、経済的に豊かな華人に対して経済的に貧しい多数派のマレー人を雇用や教育などにおいて優遇するという、格差是正を目的として採られたブミプトラ政策がある。ブミプトラとは、マレー語で  という意味である。ベトナムは、ドイモイ政策(別名、日本語で  政策)を実行した。ドイモイとは、現地語において、行きづまり閉塞状態だった計画経済からの  を意味する。ベトナムは、労働力の安価さもあいまって、中国に続く世界の生産拠点として注目を集めている。

問 1 空欄  ～  に当てはまるもっとも適当な地名および語句を記入しなさい。

なお、空欄  には、スマトラ島が含まれる新期造山帯の名称を書きなさい。

空欄 ,  と  には、本文中にはない日本語の漢字2文字で答えなさい。

問 2a 下線部 a)に関連して、東南アジア11カ国のうち、マレーシア以外で、イスラームを正式に国教と定めている国家の名称をひとつ、カタカナで解答欄 a)に書きなさい。(2017年末時点)

問 2b 下線部 b)に関連して、マレーシアで売られているデジタル式壁掛け時計には、通常日本人のほとんどが使う日付と時刻以外に、たくさんの時刻が表示されている機種がある。下の表 1 は、ある日のマレーシアの現地英字新聞に記されていた時刻の例である。これは、何を意味しているのかを解答欄 b に書きなさい。

表 1

	Subuh	Zuhor	Asar	Maghrib	Isyak
Penang	5:47	13:05	16:25	19:01	20:13
Kuala Lumpur	5:40	13:00	16:21	18:58	20:10
Johor Baru	5:29	12:51	16:12	18:52	20:03
Kuantan	5:33	12:54	16:15	18:53	20:05
Kota Baru	5:44	12:57	16:18	18:53	20:00

問 2c 下線部 c)に関連して、ルック・イースト政策において、模範とされた日本人の特質のうち、ひとつを解答欄 c に書きなさい。

問 2d 東南アジアに属する 11 カ国のうちで、その国土の北端の緯度が最も高い国を次の A～F の中からひとつ選び、その記号を解答欄 d に記入しなさい。

- A タイ                                      B 東ティモール                                      C フィリピン  
D ベトナム                                      E ミャンマー                                      F ラオス

問 2e 1967 年に 5 カ国で結成された ASEAN は、1993 年に AFTA(アセアン自由貿易地域)を発足させ、域内の関税の低減化と撤廃を目指してきた。2015 年に ASEAN は、関税撤廃など域内の経済統合をさらに強力に推し進める経済提携を発足させた。その名称を解答欄 e に記入しなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、設問に答えなさい。

日本における日常の暮らしは、貿易なしに成り立つことができない。

たとえば日本の「食」(重量ベース)について、主食と言えるコメの自給率は高いが、世界の三大穀物に数えられる小麦や  の自給率はとても低い。 は、飼料用としての輸入も含め、日本は世界最大の輸入国で、ほぼ100%を輸入に依存している。また、「和風」弁当の中身を見ても、「焼き鮭(さけ・ます)」は世界的な漁業国である北欧の  産であったり、しょうゆや油揚げなどの原料となる大豆がアメリカ合衆国産であったり、ゴマがほぼ100%を輸入に頼っていたりする。<sup>a)</sup>世界各地からの輸入は、その生産地から食卓までの距離を掛けて算出される  の値を上昇させており、日本の食生活が環境に与える負荷も大きいと考えられる。

日本の「衣」についても、国内で流通している衣類の95%以上(数量ベース)が輸入品となっている。国産の衣類がないわけではないが、それらも原材料は輸入に頼っており、たとえば綿花や<sup>c)</sup>羊毛の輸入依存度はほぼ100%である。世界有数の綿織物国であった日本は、かつて世界一の綿花輸入国でもあった。<sup>d)</sup>現在でも質の高い綿織物の産地は残っているが、安価な輸入品が増大している。他方で、歴史的な羊毛・毛織物の大国であった  は、現在も羊毛の生産・輸入で世界の上位に位置している。

日本の暮らしは貿易に大きく依存しているが、とりわけトランプ政権の誕生後、アメリカ合衆国などでは保護主義が高まっている。トランプ大統領は、関係諸国が協調して自由化の議論を進めてきた環太平洋パートナーシップ協定(TPP)からの離脱を就任早々に決めたり、<sup>e)</sup>世界の通商ルールを無視して特定の国や製品に対する  を引き上げたりしている。<sup>f)</sup>トランプ政権の通商政策は、国内産業の保護と自由貿易の意義について、改めて考えさせるものである。

問1 空欄  にあてはまるもっとも適切な作物名を、解答欄に記入しなさい。

問 2 空欄  にあてはまるもっとも適切な国名を，解答欄に記入しなさい。

問 3 空欄  にあてはまるもっとも適切な語を，解答欄に記入しなさい。

問 4 下線部 c) について，次の表 2 は羊毛に関する国別のランキングを示している。空欄  にあてはまるもっとも適切な国名を解答欄に記入しなさい。

表 2

順位	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
生産	中国	オーストラリア	ニュージーランド	<input type="text" value="セ"/>	イラン
輸入	中国	インド	<input type="text" value="セ"/>	ドイツ	イタリア

注：データは 2013 年。「生産」は，脂付き羊毛(羊から刈り取ったままの原毛)。

出所：『データブックオブ・ザ・ワールド 2018』二宮書店。

問 5 空欄  にあてはまるもっとも適切な語を，解答欄に記入しなさい。

問 6 下線部 a) について，アメリカ合衆国と並ぶ世界最大の大豆の輸出国の国名を，解答欄  に記入しなさい。

問 7 下線部 b) について、世界最大のゴマの生産国(2014年)で、キリマンジャロのコーヒー豆や、銅ベルトからの積み出し地としても知られたアフリカの国はどこか。次の図 1 を参照して、解答欄  に国名を記入しなさい。

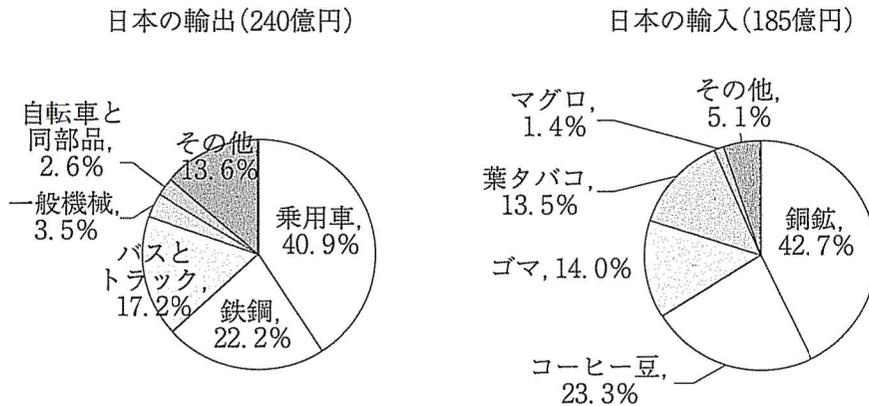


図 1

\*資料：日本の対  貿易(2016年)  
出所：『データブックオブ・ザ・ワールド 2018』二宮書店。

問 8 下線部 d) について、次の表 3 は近年における世界の綿織物の生産・輸出の上位 5 カ国を示している。空欄  にあてはまるもっとも適切な国名を、解答欄に記入しなさい。

表 3

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
生産	中国	インド	<input type="text" value="ツ"/>	インドネシア	ブラジル
輸出	中国	<input type="text" value="ツ"/>	インド	香港(中国)	イタリア

注：データは、「生産」2014年、「輸出」2015年。ただし、「生産」は重量、「輸出」は金額。  
出所：『データブックオブ・ザ・ワールド 2018』二宮書店。

問 9 下線部 e)について、TPP を締結した国のうち、何か国かは東南アジア諸国連合(ASEAN)に加盟している。それらの国々のうちから1つの国名を、  
解答欄  に記入しなさい。

問10 下線部 f)について、GATT や WTO で認められた、ある輸入品の急増によって競合産業が深刻な被害を受ける恐れがある場合に発動できる輸入の制限措置は何か。解答欄  にカタカナで記入しなさい。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問に答えなさい。

農作物には栽培限界があり、それぞれの作物に適した土壌や日照時間などの自然条件にしたがって栽培作物が選択される。栽培技術の向上や **ナ** には、<sup>a)</sup> こうした自然条件の制約を縮小する働きがある。今日の世界では、市場での販売を目的とした農業が広く展開されているが、家族や地域集団内での消費を主たる目的とした **ニ** 農業が重要な地域もまだ少ない。

農耕が始まるまでの人類は、 **ヌ** によって食料を獲得していた。農耕は約 **ネ** 年前に作物の栽培や家畜の飼育によって開始された。それらの組み合わせからみた農耕文化のパターンには、 **ノ** やイモを主作物とする **ハ** 農耕文化、焼畑で雑穀やマメを栽培する **ヒ** 農耕文化、牛やヤギなどの哺乳動物の飼養をとめない、<sup>かんがい</sup> 灌漑設備により穀物を栽培する **フ** 農耕文化、トウモロコシやカボチャに特徴づけられる新大陸農耕文化があげられる。これらは他の地域へと伝播<sup>でんぱ</sup>し、それぞれの地域の自然環境に適合し、また、<sup>b)</sup> 他の農耕文化と結びついて変容して、世界の文化的多様性の礎となった。

問 1 文章中の **ナ** ～ **フ** にあてはまるもっとも適切な語をそれぞれ A～D からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- |   |         |        |         |           |
|---|---------|--------|---------|-----------|
| ナ | A 機械化   | B 品種改良 | C 地産地消  | D フィードロット |
| ニ | A 企業的   | B 商業的  | C 自給的   | D 伝統的     |
| ヌ | A 狩猟・採集 | B 焼畑   | C 遊牧    | D 酪農      |
| ネ | A 1000  | B 5000 | C 1万    | D 5万      |
| ノ | A コムギ   | B コメ   | C ジャガイモ | D バナナ     |
| ハ | A 根栽    | B サバナ  | C 地中海   | D ブナ帯     |
| ヒ | A 根栽    | B サバナ  | C 地中海   | D ブナ帯     |
| フ | A 根栽    | B サバナ  | C 地中海   | D ブナ帯     |

問 2 下線部 a)について，図2は，穀物(トウモロコシを除く)，トウモロコシ，ブドウ，ヤシ科の植物それぞれの栽培限界を示している。ブドウの栽培限界を示す線としてもっともふさわしいものを，図中のA～Dからひとつ選び，その記号を解答欄にマークしなさい。

へ

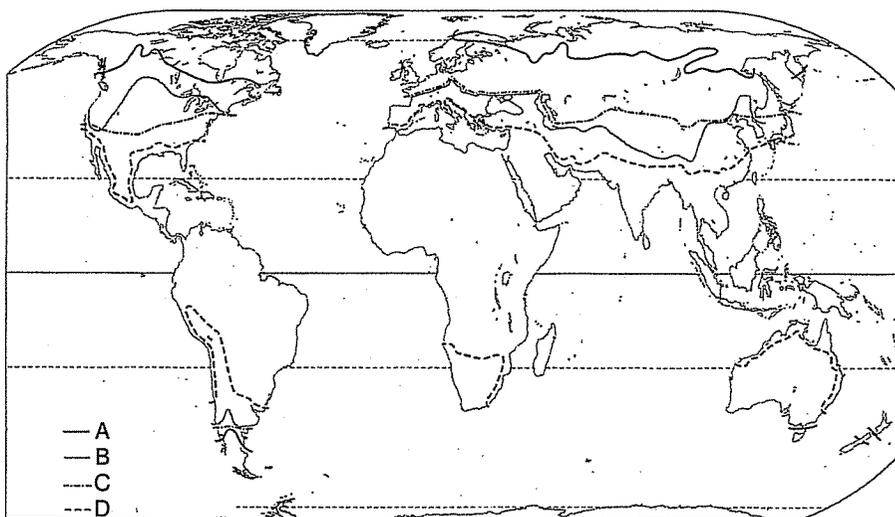


図2

問 3 下線部 b) について、図 3 は、ハ～フの農耕文化発生地からの栽培作物の伝播経路を示している。その組み合わせとしてもっとも適切なものを A～F からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

ホ

	①	②	③
A	ハ	ヒ	フ
B	ハ	フ	ヒ
C	ヒ	ハ	フ
D	ヒ	フ	ハ
E	フ	ハ	ヒ
F	フ	ヒ	ハ

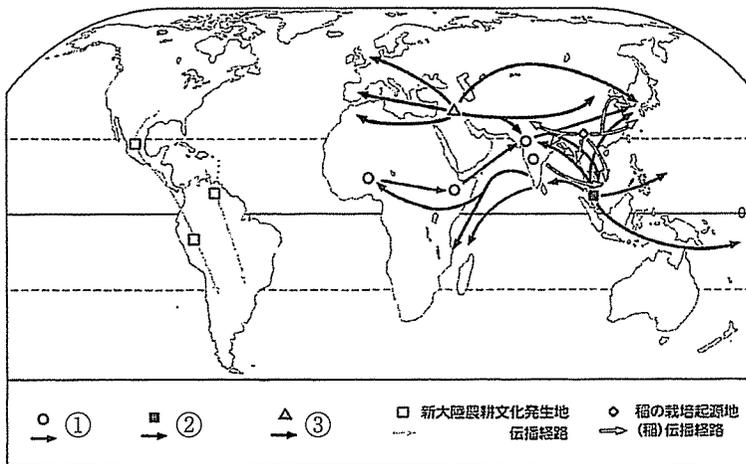


図 3

〔IV〕 次の文章を読み、設問に答えなさい。

私たちが直面している地球環境問題の代表的なものには、 層の破壊、地球温暖化、森林破壊、砂漠化などがある。これらには人間の経済活動が密接にかかわっているため解決は容易ではないが、これまでもさまざまな対策が講じられてきた。

層の破壊については、 が主な原因であることがわかっている。そこで、 の生産や消費、貿易について、 条約や 議定書によって規制したところ、 ホールの拡大が止まり、少しずつだが縮小傾向もみられるようになってきている。

地球温暖化は、温室効果ガスの増加が一因であるとされている。 も温室効果ガスの一種であるが、これまでの地球温暖化の議論の中心となっているのは、化石燃料を燃焼させることで必ず発生する である。現在では先進国のほか、経済成長が著しい中国やインドで の排出量が多い。化石燃料の消費を減らし、 などの温室効果ガスの排出を削減することが、<sup>a)</sup> 国際的な課題となってきた。1997年に で開かれた国際会議では、温室効果ガスの削減に向けた 議定書が採択され、先進国には具体的な削減目標も定められて、一定の効果をあげた。さらに2015年にはほぼすべての国・地域が参加する初めての国際的枠組みの 協定が採択され、その効果も期待されているところである。

森林破壊は、地球上の生物種の約半数が熱帯林に生息しているとの推測もあることから、野生生物種の減少、すなわち生物資源・遺伝子資源の喪失に直結する問題ともいえる。もちろん、森林の植物が光合成を行い を取り込んで をつくるから、森林破壊は の吸収源が減少するので地球温暖化とも密接な関連がある。このような森林破壊の対策には、国際的な協力や枠組みづくりが求められる。1992年に で開かれた環境と開発に関する国際連合会議(国連環境開発会議)<sup>b)</sup>以来、森林を保全するための議論が行われるようになったが、森林保全のための国際的な条約の締結には未だ至っていない。一

方で、国連食糧農業機関(FAO)や先進国の企業の支援などによる大規模な植林が行われている。また、現在では遠隔探査(リモートセンシング)による森林管理システムの導入によって、熱帯林奥地における違法伐採の監視も行われるようになった。

砂漠化が注目されたのは、1970年代に深刻化した ⑥ の干ばつ以降だが、現在では世界各地で砂漠化の進行がみられる。砂漠化は自然の要因だけで起こることもあるが、多くの場合は、自然の要因に人為的な要因が重なって、砂漠化が進むことがわかっている。世界各地での砂漠化の進行に対処するため、国連や先進国が国際協力を行い、また、各国の非政府組織によって、現地の人々の自立と発展を援助する活動が続けられている。

問 1 文中の ア ~ エ には、常温常圧で気体となる物質の名が入る。その組み合わせとしてもっとも適切なものを、次の A ~ E からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

	ア	イ	ウ	エ
A	オゾン	窒素酸化物	二酸化炭素	酸素
B	オゾン	フロン	窒素酸化物	二酸化炭素
C	オゾン	フロン	二酸化炭素	酸素
D	フロン	オゾン	二酸化炭素	酸素
E	フロン	窒素酸化物	酸素	オゾン

問 2 文中にある **ア** 層の破壊と関係がもっとも深いものを、次の A～E からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A 海面が上昇し、島国の水没が懸念される。
- B 世界中で酸性雨の問題が多発するようになる。
- C 中国では土壤汚染や水質汚濁が深刻になる。
- D 日本で大気中の PM2.5 の濃度が上昇する。
- E 皮膚がんの発生リスクが増大する。

問 3 化石燃料のうち、燃焼した際に温室効果ガスである **ウ** を多く出す順に並んでいるものとしてもっとも適切なものを、次の A～E からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。ただし、各燃料の燃焼時に出るエネルギー量を揃えた条件下で比較するものとする。

- A 原油 > 石炭 > 天然ガス
- B 原油 > 天然ガス > 石炭
- C 石炭 > 天然ガス > 原油
- D 石炭 > 原油 > 天然ガス
- E 天然ガス > 原油 > 石炭

問 4 次の表 4 は、原油の生産量(2016 年)、原油の輸入量(2014 年)、石炭の生産量(2014 年)および石炭の輸入量(2014 年)について世界全体に占める割合の上位 3 カ国を示したものである。石炭の生産量と石炭の輸入量の組み合わせとして適切なものを、次の A～F からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

表 4

	(あ)	(い)	(う)	(え)
1 位	中国 56.7%	サウジアラビア 13.4%	中国 21.8%	アメリカ合衆国 17.4%
2 位	インド 9.0%	ロシア 12.6%	インド 15.9%	中国 14.8%
3 位	アメリカ合衆国 6.6%	アメリカ合衆国 12.4%	日本 14.1%	インド 9.1%

原油の生産量は BP 世界エネルギー統計、他は Energy Statistics Yearbook 2014 による。

- A (あ) — (う)      B (い) — (う)      C (い) — (え)  
 D (え) — (あ)      E (え) — (い)      F (え) — (う)

問 5 下線部 a)にある国際的な課題に対する動きや考え方として、もっとも適切ではないものを、次の A～E からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A トウモロコシを原料とするバイオエタノールの利用は有効な面もあるが、食糧としてのトウモロコシの価格高騰につながる問題も指摘されている。
- B 動物の排泄物から得られるバイオガスはバイオマス燃料の一種であり、残余物も肥料の原料などに有効活用できる。
- C バイオエタノール輸出国・ブラジルのように、日本でもサトウキビ栽培とサトウキビからのバイオエタノール製造を奨励すべきである。
- D 風力や太陽光などの自然エネルギーを使うことは有効だが、発電量が天候に依存するので、安定的に供給することに課題が残されている。
- E 木材はバイオマス的一种だが、燃料用の森林伐採を進めると森林破壊につながる懸念があるので、間伐材や廃木材を有効に使うのが良い。

問 6 下線部 b) の国連環境開発会議について述べた文として適切なものを、次の A ～ E からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A この会議では、遺伝子組み換え作物が、生物の多様性の保全に及ぼす悪影響を防止するための貿易ルールを決めた。
- B この会議では、「宇宙船地球号」という考えのもと、環境問題解決のための積極的な努力と行動をめざした人間環境宣言が採択された。
- C この会議では、絶滅のおそれのある野生動物の種の国際取引に関する条約が締結された。
- D この会議は、「地球サミット」とも呼ばれることがあり、持続可能な開発の考え方が確認された。
- E この会議は、後に「国連人間環境会議」と呼ばれる会議に発展した。

問 7 下線部 c) の違法伐採について述べた文として適切ではないものを、次の A ～ E からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A 違法伐採が多いと見られているのはロシアやブラジルのほか、東南アジアやアフリカの国々である。
- B 違法伐採が問題となっている木材生産国では、政治的・経済的混乱等により、法執行体制が弱まっていることがある。
- C 木材生産国内で加工・製材される場合には違法伐採とはみなされない。
- D 低コストで生産された違法伐採木材を持ち出すことで大きな利潤が見込まれることが、違法伐採が起こりやすい原因である。
- E アマゾンの奥地で行われた違法伐採により、熱帯林が道路沿いから消失している。

問 8 下線部 d) の砂漠化の進行について述べた文として、適切ではないものを、次の A～E からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A 過放牧によって、草地が破壊されることが、砂漠化を進行させている。
- B 過剰な灌漑が地下水位の上昇を招き、毛細管現象による塩分上昇によって土壌が塩性化することが、砂漠化を進行させている。
- C 伝統的な焼畑農業は、砂漠化を進行させている。
- D 人口の急増による薪の需要増加から、過伐採が起こり、これが砂漠化を進行させている。
- E 草原を掘り起こして何度も同じ作物を栽培することによって生じる表土の流出や地力の低下が、砂漠化を進行させている。

問 9 文中の ① ～ ⑤ には都市の名称が入る。それらは次の地図の(あ)～(お)で示した★印のうちではどこに相当するか。その組み合わせが適切なものを、次のA～Fからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

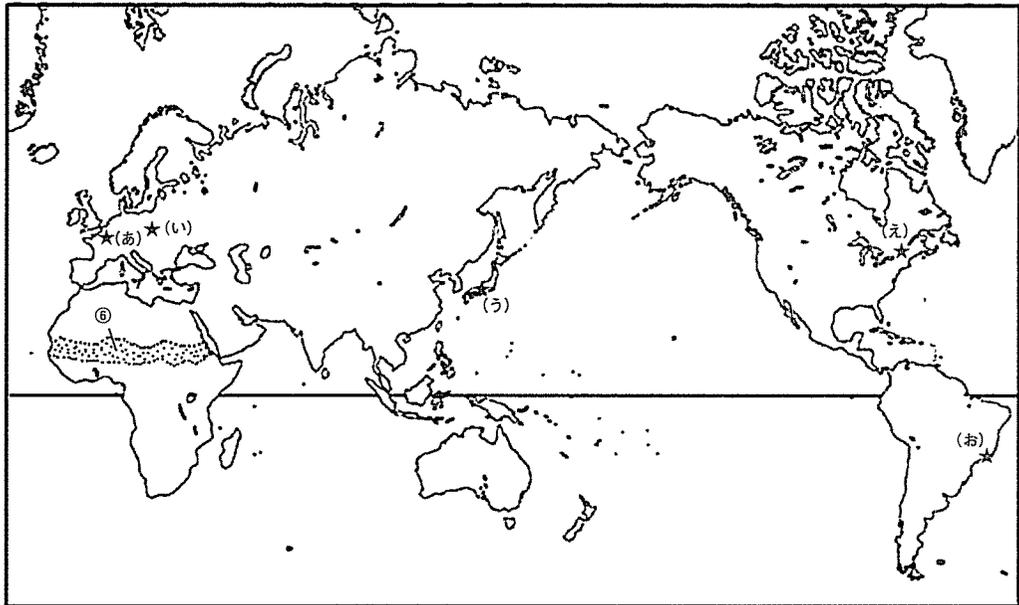


図 4

	①	②	③	④	⑤
A	(あ)	(い)	(う)	(え)	(お)
B	(あ)	(え)	(う)	(い)	(お)
C	(あ)	(お)	(う)	(い)	(え)
D	(い)	(あ)	(う)	(え)	(お)
E	(い)	(え)	(う)	(あ)	(お)
F	(い)	(お)	(う)	(あ)	(え)

問10 文中の ⑥ は上の地図の⑥で示されている。この地域の名称として適切なものを、次のA～Dからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A グレートベースン                      B ゴビ  
C サヘル                                      D パタゴニア

〔V〕 下の図5は、インドネシア、シンガポール、ブルネイ、マレーシアの国内総生産(GDP)と1人当たりGDPを示したものである。図5において、A～Dはそれぞれの国に該当すると考えられるか。その判別理由を解答欄の3行以内で説明しなさい。

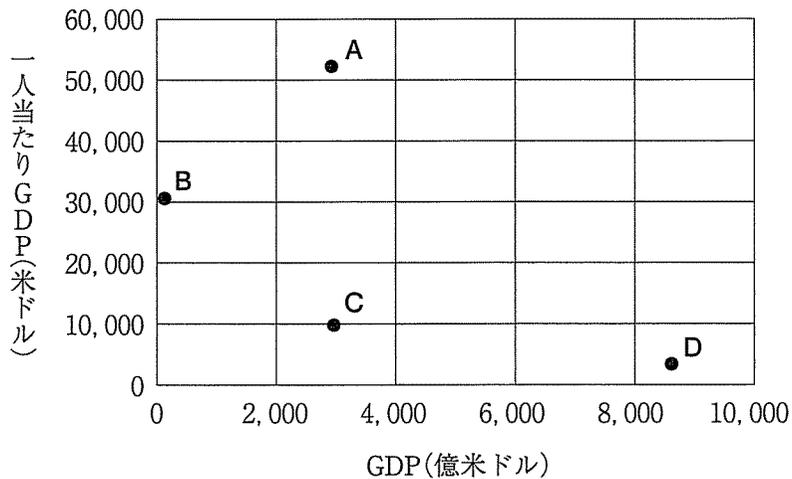


図5

注 GDP は名目 GDP

出所：『世界国勢図会 2017/2018』。統計年次は、2015 年。



